

安倍政権の暴走ストップ! 政治を変える



金子むつみ 日本共産党

消費税10%は先送りではなく、きつぱり中止を
今の景気悪化は、8%への増税強行による「増税不況」です。

消費税に頼らない道

- ◆大企業・富裕層に自分の負担を求め、税制改革で財源を。
- ◆大企業の内部留保を活用し、国民の所得をふやす経済対策で税収をふやします。

格差を広げるアベノミクス、ストップ
くらし第二で経済を立て直します

自民対決

年金削減
ストップ

- ◆長時間労働をただす。非正規から正規雇用へ。
- ◆ブラック企業規制法をつくり直します。
- ◆中小業者を苦しめる外形標準課税反対。
- ◆住宅リフォームへの助成・支援強め、地域経済活性化。
- ◆社会保障の切り捨て反対。高すぎる医療費の窓口負担や国民健康保険料を軽減。保育園・特養ホームを増設。
- ◆米価暴落対策を、TPP交渉から撤退し、地域経済を守ります。

「海外で戦争する国」づくりノー
憲法9条いかした平和外交を

- ◆集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回します。
- ◆「北東アジア平和協力構想」の実現に全力。
- ◆秘密保護法は廃止。沖縄新基地建設は中止を。

女性の地位向上へ

- ◆国連女性差別撤廃条約に基づき、女性への差別と格差を是正します。

原発再稼働をゆるしません
原発ゼロの日本をめざします

原発のない未来を子どもたちに渡したい——私はこの思いで、国会をめざしています。安倍政権と対決し、あらゆる問題で対案を示しながら、幅広い立場の方々と共同する日本共産党に一票をお願いします。

【プロフィール】1961年生まれ。博多女子商業高校卒。福岡県母親大会連絡会事務局長、党福岡市議団事務局長など歴任。シティープラザ、宮ノ陣新焼却場問題などの市民運動に参加、地方政治と国政をつなぐ役割を果たす。

比例は
日本共産党

とお書きください

※候補者名を書くこと無効になります。
「身を切る改革」というなら、企業・団体献金を禁止し、政党助成金こそ廃止すべきです。



国民の浄財が基盤。清潔だから、どんな不正も追及できます。

地方創生を怒涛のように進める!

少子高齢化の進展の中、若者が結婚し子どもを生き育てやすい環境づくりのため、考える全ての政策を集中することで、人口の減少に歯止めをかけるとともに東京一極集中を是正し「若者に魅力ある地方拠点都市」を目指します。

又、地方に活力を取り戻すために県も市町村も地方元気戦略を立て、国が全面的にそれを支援することで地方創生を怒涛のように進めます。

農業は地方の創生の要!

農業生産高の大きいこの地域では、まさに農業が地方創生の要です。

TPP交渉における重要5品目を守り抜くことは当然であります。自民党が約束した「農業・農村所得倍増10ヶ年計画」の確実な実行により農業による地方創生を進めて参ります。

景気回復

何が何でもデフレから脱却し、景気回復を目指します。景気回復なくして財政再建もありません。中小零細企業の基盤強化が景気回復には欠かせません。地方にとって中小零細企業が主役です。

国土強靱化で郷土の安定

水害から「ふるさと」を守るため、予算獲得を含め命がけで取り組んでいきます。

小石原川ダムの建設促進、筑後川支流へのポンプ設置、クリークの整備と農業用水の確保は、着実に進めていきます。

医療・介護・年金の不安を解消

日本の繁栄の礎を築いてこられた高齢者の方々の為、年金などの社会保障制度の不安を解消し、医療・介護を見直すことで生きがいのある国づくり、地域づくりを行ないます。

景気回復 地方創生



私の決意

民主党政権の三年三ヶ月、それは日本にとって地獄の日々でした。ただひたすらバラマキに徹したため、経済は疲へいし、中小企業は倒産が激増、外交面では日米関係さえ破綻しかけ、世界の信用を失ってしまいました。そして二年前、自民、公明両党は総選挙で圧勝し、安倍内閣が誕生したのです。矢つぎ早に、今までは次元の異なる経済対策を実施し、安全保障を含む政治課題にも果敢に挑戦し続け、日本人が自信と誇りをもつていける国作りに大きく前進しました。私は安倍政権を長期政権にするべく、国会議員の同志113人を集め「ささげ会」を結成し、終始安倍内閣を支え続けてきました。これからは、安倍首相とともに景気を回復させ、未来に明るい希望をもてる国を目指し、私の政治生命をかけて戦っていきたく、それが私の決意です。

プロフィール

<生年月日：昭和23年9月13日生>

- 昭和46年6月 東京大学法学部政治学科卒業
 - 昭和47年7月 田中角栄総理大臣秘書
 - 平成3年11月 文部大臣
 - 平成6年4月 労働大臣
 - 平成19年8月 法務大臣(二回)
 - 平成20年9月 総務大臣
 - 平成26年10月 地方創生に関する特別委員長
- URL <http://hatoyamakunio.org>



平成26年12月14日執行
衆議院小選挙区選出
議員選挙
(福岡県第6区)

選挙公報

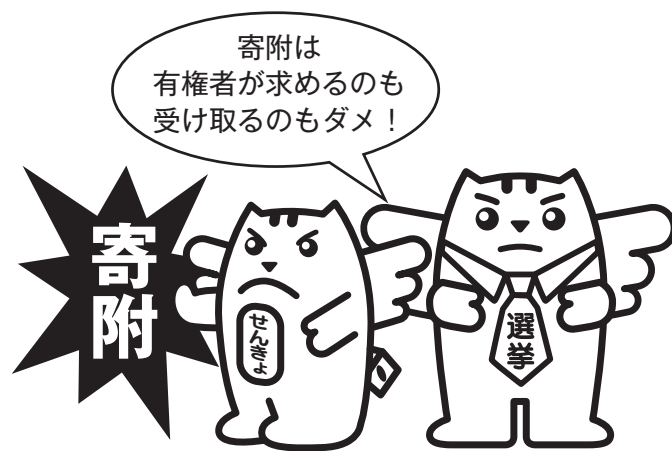
投票日12月14日

福岡県選挙管理委員会

投票日12月14日

ルールを守って明るい選挙

- ◇ 贈らない!
- ◇ 求めない!
- ◇ 受け取らない!



- ・候補者等が選挙区内の有権者にお金や物を贈ることは、禁止されています。
- ・有権者が候補者等に寄附を求めることも、禁止されています。

大事な投票、忘れずに!



選挙の「めいすいくん」

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。

平成26年12月14日執行
衆議院小選挙区選出
議員選挙
(福岡県第6区)

選挙公報

投票日12月14日

福岡県選挙管理委員会

投票日12月14日

- ◆ 投票日当日の投票時間は、原則として午前7時から午後8時までです。
- ◆ 投票日当日に用事などがある場合は、「期日前投票」ができます。
 - ・ 仕事や冠婚葬祭、旅行などの理由でも利用できます。
 - ・ 投票日の前日まで、選挙人名簿に登録されている市区町村の期日前投票所で投票ができます。
 - ・ 期日前投票の投票時間は、土曜日、日曜日も含めて、原則として午前8時30分から午後8時までです。

大事な投票、忘れずに!



選挙の「めいすいくん」

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。

投票日12月14日

◆ 投票の順序

- ①小選挙区 ②比例代表 の順で投票します。
※ 最高裁判所裁判官国民審査 も併せて行われます。

◆ 投票用紙の色

- 小選挙区は **桃色**、
比例代表は **クリーム色** です。
最高裁判所裁判官国民審査は **白色** です。

◆ 投票用紙の記入の仕方

- 小選挙区は **候補者名** を、
比例代表は **政党名** を記入します。

大事な投票、忘れずに!



選挙の「めいすいくん」

◆ 投票日当日の投票時間は、原則として 午前7時から午後8時までです。

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。